ELECOM

指紋認証付き USB 3.1(Gen1)/USB3.0 フラッシュメモリ MF-FPU3xxx シリーズ





パソコンに接続する2
ソフトウェアを起動する5
管理者を登録する6
指紋認証を使って本製品を使用する10
指紋認証を編集する11指紋認証編集画面を表示する11管理者登録やユーザー登録を追加する14登録内容を変更する16登録を削除する18
本製品のパーティションを変更する19
管理者パスワードを管理する22
管理者パスワードを変更する22 間違った管理者パスワードを 10 回続けて入力したとき25
パソコンから取りはずす27

パソコンに接続する Win Mac

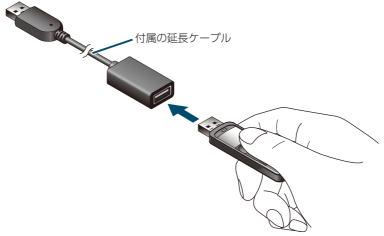




- 11パソコンの電源を入れます。
- 2 取り出し部を前に押して、コネクターを出します。



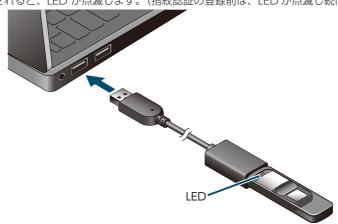
3 取り出し部を押したまま、付属の延長ケーブルに接続します。



本製品の USB コネクターの向きと、延長ケーブルの USB ポートの上下方向に注意して接続し てください。



3 付属の延長ケーブルの USB[A] コネクターを、パソコンの USB ポートに接続します。 正しく接続されると、LED が点滅します。(指紋認証の登録前は、LED が点滅し続けます。)





√▲ 延長ケーブルの USB コネクターの向きと、USB ポートの上下方向に注意して接続してくださ い。



👂 USB ハブやキーボードの USB ポートには接続しないでください。正常に動作しないことがあ ります。

Windows® 10/8.1 の場合

(1) 自動的に認識され、ポップアップが表示されます。



- (2) 自動的に認識され、ポップアップが表示されます。 ポップアップをクリックすると、動作を選択する画面が表示されます。
- (3) [フォルダーを開いてファイルを表示]をクリックします。

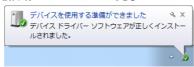


専用ソフトウェア「ELECOM 指紋認証アプリ .(exe)」アイコンが表示されます。



Windows®7の場合

(1) 自動的に認識され、通知領域にインストール完了のメッセージが表示されます。



2回目以降は挿入するだけで使用できます。

(2) フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックします。



専用ソフトウェア [ELECOM 指紋認証アプリ .(exe) | アイコンが表示されます。

Macintosh の場合

- 自動的に認識されます。
- ② デスクトップに[Public]のドライブアイコンと[App Folder]のディスクアイコンが表 示されます。



「Public」はデータの読み書きができます。

[App Folder] には Windows 版アプリ [ELECOM 指紋認証アプリ] が収納されていますが、Macintosh では使用できません。

🔌 Macintosh では、登録済みの指紋での認証解除と、「Public | / [Secire | でのデータの読み書 きのみ可能です。

指紋の登録やパーティション変更などの機能は使用できません。





1 「ELECOM 指紋認証アプリ .(exe)」アイコンをダブルクリックします。



√▲ 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[はい]または[続行]をクリックします。

管理者の登録画面が表示されます。



■面上部の ELECOM ロゴをクリックすると、バージョン情報が表示されます。また、 アフル使ルҕマニュアル をクリックすると本マニュアルが表示されます。



🔊 パソコンに他のリムーバブルディスクが接続されている場合、またパソコンにインストールさ れているセキュリティソフトの影響により、正しく動作しないことがあります。 その場合は、他のリムーバブルディスクを取りはずす、セキュリティソフトを変更するなどの 対応をしてください。





初めてソフトウェアを起動したときは、管理者を登録する画面が表示されます。

1 管理者の登録画面で をクリックします。





・パスワードは、半角を16文字以内で入力してください。16文字以上を入力すると、エラー画面になります。



パスワードはひとつしか登録できません。



3 管理者の名前を入力し、 をクリックします。



☆ 管理者名は、全角の場合8文字以内、半角の場合16文字以内で入力してください。それ以上 の文字を入力すると、エラー画面になります。

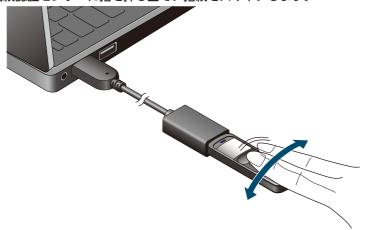


4 指紋認証画面が表示されます。





5 本製品の指紋認証センサーに指を押し当て、指紋をスキャンします。



1 指紋認証センサーに指を押し当てると、画面の指紋表示が赤くなります。 「指を離してください」と表示されたら、指を離してください。



2 次に点滅している部分が認識されるように、指を傾けてタッチしてください。





3 ① ② の操作を 6 回続けてください。

六分割された指の指紋がすべて登録されると認証が完了します。





- ・指紋認証センサーや指が汚れていたり、濡れていたりすると、正しく指紋認証できないこと があります。その場合は、汚れや水分を布などで拭き取ってから、改めて操作してください。
 - 登録済みの指を押し当てた場合など、エラー画面が表示された場合は、[やり直してくださ い]をクリックし、改めて指紋をスキャンしてください。

指紋認証を使って本製品を使用する





指紋認証済みの本製品を挿入すると、パソコンのリムーバルデバイスには、下記の3種類のフォルダーが表示されます。

Windows の場合



Macintosh の場合



CD ドライブ: App folder	指紋認証プログラムが保存されています。ダブルクリックすると、指紋認証登録画面が表示されます。(Macintosh では使用できません。)				
Public フォルダー	指紋認証なしで読み書きできるフォルダーです。				
Secure フォルダー	指紋認証で保護されたフォルダーです。指紋認証が完了するまで表示され ません。				

Secure フォルダーを使用するには、次のように操作します。

1 本製品をパソコンに挿入します。

自動再生が設定されている場合は、自動再生画面が表示されます。

2 指紋認証済みの指で、指紋認証センサーをタッチします。



Secure フォルダーが表示されます。





指紋認証編集画面を表示する

指紋認証編集画面を表示する

1 本製品を挿入した状態で、「CD ドライブ: App folder] アイコンをダブルクリックします。



▼ 製品挿入時に、自動再生画面が表示された場合は、「フォルダーを開いてファイルを表示」をク リックしてください。

指紋認証画面が表示されます。



・管理者パスワードを使って Secure フォルダーを使用することもできます。その場合は、指 紋認証画面で[パスワードで認証]をクリックします。



管理者パスワードを入力して、 をクリックします。





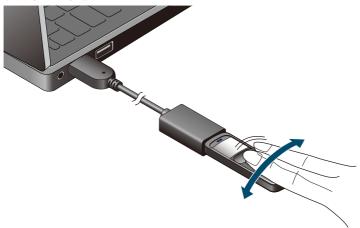
指紋認証編集画面を表示する



- ・管理者パスワードを変更したいときは、「**管理者パスワードを変更する」**(⇒ 22 ページ)を参 照してください。
 - ・間違った管理者パスワードを10回続けて入力すると、次のメッセージが表示されます。「間 違った管理者パスワードを 10 回続けて入力したとき ((⇒ 25 ページ)を参照してください。



2 指紋認証済みの指で、指紋認証センサーをタッチします。



3 正しく認証が完了すると認証完了画面が表示されます。



Secure フォルダーにアクセスできるようになります。



指紋認証編集画面を表示する



▲ 指紋認証されなかった場合は、「認証失敗」と表示されます。





管理者登録やユーザー登録を追加する

管理者登録やユーザー登録を追加する

本製品では、最初に登録した管理者を含め、最大10名まで管理者またはユーザーが登録できます。

1 指紋認証編集画面で、 + をクリックします。



2 追加する管理者やユーザーの名前を入力し、 をクリックします。 管理者権限のないユーザーとして登録するには、 (管理者)をクリックして非アクティブ表示にします。



管理者名やユーザー名は、全角の場合 8 文字以内、半角の場合 16 文字以内で入力してください。それ以上の文字を入力すると、エラー画面になります。





管理者登録やユーザー登録を追加する

3 「管理者を登録する」 (⇒6ページ)の手順4の操作を行います。

正しく追加されると、追加された管理者名またはユーザー名が表示されます。



▲ 管理者権限について

管理者権限を持っているユーザーと管理者権限を持っていないユーザーでは、次の表のように 使用できる機能に違いがあります。

	Secure フォルダーの ロック解除 (データの読み込み・ 書き込みも可能)	新しい指紋の 追加登録	指紋や パスワードの編集	パーティション設定
管理者権限 持っている ユーザー	0	0	0	0
管理者権限 持っていない ユーザー	0	×	×	×

登録内容を変更する

登録内容を変更する

1 指紋認証編集画面で、登録内容を変更したい管理者名またはユーザー名を選択し、(編集)をクリックします。



- ② 必要に応じて、管理者名またはユーザー名を変更したり、 (管理者)をクリックして管理者権限をアクティブ / 非アクティブ化します。
- 3 登録している指紋を変更する場合は、「指紋を変更する」をクリックします。





登録内容を変更する

4 「管理者を登録する」 (⇒6ページ) の手順4の操作を行います。



指紋が完全に登録されると、登録完了の画面が表示され、手順1の画面に戻ります。



登録を削除する

登録を削除する

1 指紋認証編集画面で、削除したい管理者名またはユーザー名を選択し、 (削除)をクリックします。



- ② 登録者名またはユーザー名を選択せずに☑ (削除) をクリックすると、「削除 / 編集したいユーザーを選択してください」と表示されます。その場合は、 をクリックしてメッセージ画面を閉じ、登録者名またはユーザー名を選択してから☑ (削除) をクリックしてください。
- 2 管理者名またはユーザー名が削除されます。



管理者は最低1名が登録されている必要があります。最後の管理者を削除しようとすると、「少なくとも1つの管理者アカウントを保持する必要があるため、削除できません。」と表示されます。

本製品のパーティションを変更する





本製品の Public フォルダー(指紋認証なし)と Secure フォルダー(指紋認証で保護)の割合を変更することができます。

1 指紋認証編集画面で、[パーティション設定]をクリックします。



2 表示内容を確認し、 をクリックします。

USB メモリがフォーマットされるため、バックアップを求めるメッセージが表示されます。



3 容量表示の区切り部分をドラッグして Public フォルダーと Secure フォルダーの割合を変更し、

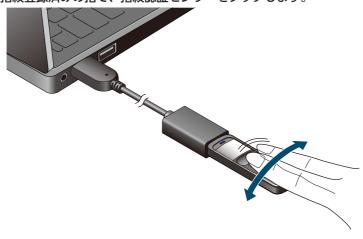
変更し、

変更3 をクリックします。





4 管理者の指紋登録済みの指で、指紋認証センサーをタッチします。





5 パーティション設定を開始します。







7 本製品を一度パソコンから取り外した後、再度パソコンに挿入します。 設定したバーティション容量で本製品が使用できるようになりました。

・管理者パスワードを使用する場合は、指紋認証画面で[パスワードで認証]をクリックします



管理者パスワードを入力して、 をフリックします。



パーティション設定を開始します。設定が完了したら、確認画面で をクリックします。





管理者パスワードを変更する

1 指紋認証画面で、「パスワードで認証」をクリックします。



2 パスワード入力画面で、「パスワードを忘れましたか?」をクリックします。



4 「新しいパスワード」に新しい管理者パスワードを入力し、「新しいパスワードを確認する」 にもう一度新しい管理者パスワードを入力します。





5 「指紋を確認して変更する」をクリックします。



6 管理者の指紋登録済みの指で、指紋認証センサーをタッチします。



指紋が認証されます。







8 変更したパスワードで、指紋認証編集画面が表示されます。





間違った管理者パスワードを 10 回続けて入力したとき

1 間違った管理者パスワードを 10 回続けて入力すると、次のメッセージが表示され、本製品を初期化する必要があります。



初期化をすると、Secure 領域と指紋登録情報が出荷時の状態に戻ります。 Public 領域内のデータはそのままの状態が保たれます。

1 初期化物 をクリックします。

初期化を開始します。



2 初期化が完了します。





- 3 約2秒後、ELECOM指紋認証アプリや開いている Public フォルダーが自動的に閉じます。
- 4 パソコンから本製品を取りはずします。(「パソコンから取りはずす」(⇒27ページ))
- **5** 本製品をパソコンに挿し直し、ELECOM 指紋認証アプリを起動します。(「パソコンに接続する」(\Rightarrow 2 ページ))
- 6 再度管理者パスワードの設定から始めてください。(「管理者を登録する」(⇒6ページ))



パソコンから取りはずす



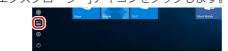




LED の点滅中は、本製品を取りはずさないでください。

Windows®10の場合

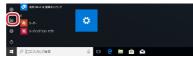
- [1] [PC] を開きます。
- ・タブレットモードの場合
 - (1) 次の A、B いずれかの方法で、「エクスプローラー」を起動します。 □ 画面左下の [同 「エクスプローラー」 アイコンをタップします。



■「すべてのアプリ」ー「Windows システムツール」ー「エクスプローラー」をタップします。



- (2) [PC] から本製品の USB ドライブまたはリムーバブルディスクを選択します。
- デスクトップモードの場合
 - (1) 次の A、B、C、D いずれかの方法で「エクスプローラー」を起動します。 △ 「スタート」ボタンをクリックし、「エクスプローラー」をクリックします。



B 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows システムツール」 - 「エクスプローラー」をク リックします。



 \square $\forall x \in \mathbb{R}$ $\exists x \in \mathbb{R}$



□ 「スタート」ボタンを右クリックし、「エクスプローラー」をクリックします。



(2) 「PCIから本製品の USB ドライブまたはリムーバブルディスクを選択します。



2 USB ドライブを選択して、エクスプローラーの[管理] タブの ▲ 欧リ曲 をクリックします。



「安全に取り外すことができます。」という内容のメッセージが表示されます。。



4 本製品を延長ケーブルごとパソコンの USB ポートから取りはずします。

Windows®8.1 の場合

[1] 「画面左隅の「スタートボタン」を右クリックし、「エクスプローラー」をクリックし、「PC」 を開きます。



2 リムーバブルディスクを選択して、エクスプローラーの[管理] タブの ▲ 取り出す をクリックします。



③「安全に取り外すことができます。」という内容のメッセージが表示されます。。



4 本製品を延長ケーブルごとパソコンの USB ポートから取りはずします。



Windows®7の場合

- 11 通知領域にあるアイコン() を左クリックします。
 - ▲ 通知領域に △が表示されている場合は、 △をクリックすると が表示されます。
- 2 表示されたメッセージをクリックします。
 - 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。 この場合は本製品のメッセージ("USB 大容量記憶装置デバイス")をクリックしてください。
- ③「安全に取り外すことができます。」という内容のメッセージが表示されます。。



4 本製品を延長ケーブルごとパソコンの USB ポートから取りはずします。

Macintosh の場合

- 1 Finder を起動します。
- 2 「デバイス」から「Public」の右横の●をクリックします。



- 3 Secure フォルダーが表示されているときは、同様に「デバイス」から「Secure」の右横の ●をクリックします。
- 4 本製品を延長ケーブルごとパソコンの USB ポートから取りはずします。

指紋認証付き USB 3.1(Gen1)/USB3.0 フラッシュメモリ MF-FPU3xxx シリーズ アプリ使い方マニュアル 2018 年 2 月 1 日 第 1 版

- ・本取扱説明書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本取扱説明書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ・本取扱説明書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、 弊社総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- · Macintosh、macOS は、合衆国およびその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
- · その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。